

(6面から続く)

を設置し、学校管理職OBが指導主事などと連携しながら対応している。今後も、保護者への周知を積極的に図るなど、教職員のさらなる負担軽減や支援強化につなげていく。

【質 問】世界的冒険家・阿部雅龍氏の功績を教育や地域振興に生かすため、区として取り組むべき。

【区 長】植村冒険館での企画展示を検討している。今後様々な機会を捉えて、阿部



いがらし学

(公明党)



災害対策について問う

【質 問】災害で水道や電気が止まっても水洗トイレを継続して使用できる洗浄水循環システムをすべての避難所に最低1基導入すべき。

【区 長】各避難所には、携帯トイレと仮設トイレを備蓄しているが、提案のあった洗浄水循環システムをはじめ、民間事業者などの開発商品について、今後も注視していく。

【質 問】かわまちづくりにおいて、平時にも災害時にも活用可能な、移動できる水洗トイレを導入すべき。

【区 長】防災での視点に加え、にぎわい創出には、飲食可能な居場所と清潔なトイレが必要であると認識しており、導入を検討していく。

ごみ回収の現状と課題を問う

【質 問】増大する資源に対応するため、可燃ごみと資源の回収頻度を柔軟に対応することを求める。見解は。

【区 長】区ではごみと資源

氏の功績やスピリットを区内の多くの人々に伝えていく。

【教育長】5年度に、教育科学館で南極冒険チャレンジに関する展示を行い、周知を図った。今後も企画事業を実施し、子どもから大人まで、夢

に向かって挑戦することの大切さを伝えていく。

※以上のほか、防災体制の強化、子ども服・おもちゃの下のり、子育て世帯の転出に対する住宅政策について審議している。次期住宅マスタープランの策定に向けて、具体的な取組みを検討していく。

定住促進について問う

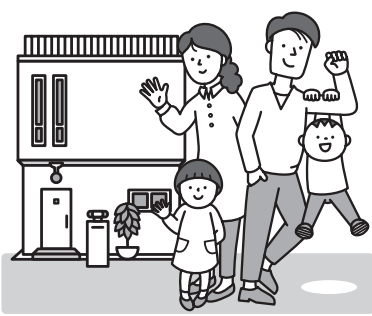
【質 問】若年世代の転出を抑制する具体的な住宅政策を。

【区 長】6年4月に、第11期板橋区住宅対策審議会を設置し、子育て世帯の転出に対する住宅政策について審議している。次期住宅マスタープランの策定に向けて、具体的な取組みを検討していく。



寺田ひろし

(公明党)



官民連携の体制づくりを問う

【質 問】地域課題の解決に向け、持続可能な官民連携の体制づくりを求める。見解は。

民生委員の負担軽減を問う

【質 問】民生・児童委員の増員と負担軽減策を求める。見解は。

【区 長】欠員対策として、5年度末に退職した区職員に対し、委員活動への参加を呼び掛けるチラシを配付した。また、5年度に実施したアンケート結果を踏まえ、具体的な負担軽減策を会長協議会と連携し、まとめていく。

※以上のほか、高齢者施策、公園について質問があった

入学予定校変更希望制を問う

【質 問】他区の事例を参考に、制度の充実と丁寧な周知を求める。見解は。

【教育長】他区の事例を研究するとともに、制度の理解について丁寧な周知に取り組む。高年齢者支援について問う

高年齢者支援について問う

【質 問】国は、独り身で十分な資力がない高齢者の身元保証などを社会福祉協議会が代行支援するモデル事業を立ち上げた。この事業を活用し、支援体制を構築すべき。

【区 長】先行自治体の取組みを参考に、最適な支援体制について検討していく。

防災について問う

【質 問】ペット避難に関する自発的な住民ボランティアが生まれるよう、避難所開設訓練にペット避難を加えるなど、育成支援をすべき。

【区 長】6年度開催予定の都と区の合同総合防災訓練では、実践的なペットの同行避難訓練も実施するため、訓練結果を踏まえ、ペット同行避難の実効性を高めていく。

地域課題について問う

【質 問】都立城北中央公園の陸上競技場に、プロサッカー

特別支援教育について問う

【質 問】ステップアップ教室へ通級を希望している児童・生徒数が多い現状を踏まえ、受け皿を増やすべき。

【教育長】教員の配置や場所の確保に課題はあるが、今後も受け皿としての機能を高めるよう努めていく。



岩永きりん

(民主クラブ)



高沢一基

(民主クラブ)



公教育の役割について問う

【質 問】子どもたちの読解力を育むために、地域的な配慮をしつつ、活用実践校の拡大を求める。見解は。

【教育長】丁寧な指導や支援のあり方の研究をさらに進めるため、拡大について今後検討していく。

荒川河川敷の整備を問う

【質 問】河川敷駐車場の入退場に利用する道路は対面通行だが、もう一か所の進入路を活用して一方通行化すべき。

【区 長】指摘の進入ルートの使用は、国との協議などが必要。現状は交通トラブルも懸念されるため、引き続き決

の興行ができるよう、観客スタンドの設置について、都と協議を進めるべき。

【区 長】プロのサッカーチームが興行を行えるようなスタンドの設置は現実的には難しいと思うが、区の要望が可能な限り反映されるよう、関係機関と協議していく。

※以上のほか、医療と障がい者の支援について質問があった

熱中症対策について問う

【質 問】民間と連携することで、クーリングシェルトの設置数を拡充すべき。

【区 長】今後は、民間連携も視野に、設置数の拡充に向けた検討を行うほか、より戦略的・効果的な配置についても研究していく。

産後ケア事業について問う

【質 問】6年4月に開始した産後ドウラの利用状況と今後の周知について、見解は。

【質 問】災害発生時、在宅避難が基本となることや、備蓄の重要性に対する周知が十分でないと感じる。見解は。



【区 長】自宅が安全な場合は、在宅避難を推奨しており、防災ガイド・ハザードマップなどで周知している。家庭内備蓄の重要性は、いたばし防災プラスチックチャネルの動画などで伝えていくことにより、備蓄の充実につなげていく。※以上のほか、地域課題について質問があった

災害対策について問う

【質 問】災害発生時、在宅避難が基本となることや、備蓄の重要性に対する周知が十分でないと感じる。見解は。

【区 長】自宅が安全な場合は、在宅避難を推奨しており、防災ガイド・ハザードマップなどで周知している。家庭内備蓄の重要性は、いたばし防災プラスチックチャネルの動画などで伝えていくことにより、備蓄の充実につなげていく。※以上のほか、地域課題について質問があった



山内えり

(共産党)



介護事業所に対する運営補助について問う

【質 問】運営費の補助や事業者が職員の処遇改善を図れるような区独自の補助金制度創設を求める。見解は。

【区 長】新たな補助金制度を創設する必要性は、現在ないものと考えている。

教育について問う

【質 問】国に対し、教員の定数増を求めると同時に、都に対し、独自の少人数学級の実施を求めるべき。

(8面に続く)